

令和3年度 事業報告書及び決算報告書

令和3年4月 1日から

令和4年3月31日まで

目 次

1	事業報告書	1頁
2	決算報告書及び監査報告書	13頁

事業報告書

1. 慶弔金給付事業

次の給付事由により慶弔金を給付し、そのうち全福ネット委託分については一人月額32円掛金（死亡弔慰金・障害見舞金・住宅災害見舞金）

		給付種類	給付単価(円)	件数	
センター負担分		結婚祝金	10,000	117	
		出産祝金	第1子	10,000	94
			第2子	20,000	68
			第3子以上	30,000	31
		小・中学校入学祝金	会員の子対象	5,000	496
		成人祝金	本人	10,000	47
		新築祝金	本人と配偶者	10,000	86
		銀婚祝金	本人 結婚25周年	10,000	54
		永年勤続祝金	勤続10年	5,000	234
			勤続15年	5,000	253
	勤続20年		5,000	164	
	勤続25年		5,000	153	
	勤続30年		5,000	123	
	勤続35年		5,000	73	
	傷病見舞金	勤続40年	5,000	61	
		休業14日～29日	5,000	61	
		休業30日～59日	10,000	58	
		休業60日～89日	15,000	19	
		休業90日～119日	20,000	13	
	災害での同居親族の死亡	休業120日以上	25,000	21	
		火災による死亡	10,000	0	
全福ネット慶弔共済保険加入分	住宅災害見舞金 (火災)	50%以上	100,000	2	
		30%以上50%未満	70,000	0	
		20%以上30%未満	50,000	0	
		20%未満	20,000	2	
	住宅災害見舞金 (自然災害)	70%以上	30,000	0	
		20%以上70%未満	15,000	0	
		20%未満	3,000	3	
	死亡弔慰金 (会員本人)65才未満	床上浸水	6,000	0	
		疾病による	50,000	4	
		不慮の事故	50,000	0	
	死亡弔慰金 (会員本人)65才以上	交通事故	150,000	0	
		疾病による	25,000	8	
		不慮の事故	50,000	0	
死亡弔慰金(家族)	交通事故	150,000	0		
	配偶者	20,000	11		
	子	10,000	3		
重度障害見舞金 (会員本人)65歳未満	親	5,000	329		
	疾病による	50,000	0		
	不慮の事故	50,000	0		
重度障害見舞金 (会員本人)65歳以上	交通事故	150,000	0		
	疾病による	25,000	1		
	不慮の事故	50,000	0		
後遺障害見舞金(会員本人)	交通事故	150,000	0		
	不慮の事故	2,000～45,000	1		
			2,000～45,000	0	
サービスセンター独自分				2,226	
全福ネット委託分				364	
合計				2,590	

2. 健康維持増進事業

(1) 各種教室・講座の開催

	講座名・日程	回数	参加人数(人)
1	エアロビ教室 4月～9月	18	21
2	チェアヨガ 4月～9月	15	18
3	ヨガ教室 5月～9月	11	23
4	ピラティスA前半 4月～9月	16	13
5	ピラティスB後半 4月～9月	16	10
6	骨盤調整講座 4月～7月	12	12
7	春の弥彦山トレッキング&温泉&お食事 4/10.11	2	24
8	秋の弥彦山トレッキング&温泉&お食事 10/23.24	2	20
9	骨盤調整講座 8月～11月	12	11
10	セルフ美容健康リンパ講座 10/12	1	5
11	エアロビ教室 10月～3月	18	16
12	チェアヨガ 10月～3月	15	18
13	ヨガ教室 12月～3月	11	22
14	ピラティスA前半 10月～3月	18	19
15	骨盤調整講座 12月～3月	12	10
合 計			242

(2) ビジョンよしだ施設利用の補助（令和4年1月から10月まで改修工事のため閉館）

区 分		補助件数	合 計 (枚)
入場券	大人券	613	1,447
	小中学生券	702	
	幼児券	132	
パスポート	3か月	8	17
	半年	9	
	通年	0	

(3) 人間ドック補助（上限4,000円補助） 929 人

(4) インフルエンザ補助（1,000円補助） 1,532 人

(5) ピロリ菌検査補助（上限500円補助） 68 人

(6) 乳がん検診補助（上限500円補助） 255 人

(7) 元気いきいき健康づくり（ペア日帰り温泉施設優待券） 11 枚

(8) ゴルフ場利用補助券（2,000円補助） 101 枚

3. 自己啓発事業

(1) 各種教室・講座の開催

	講座名・日程	回数	参加人数
1	茶道講座（裏千家） 4～9月	12	4
2	絵画教室 4～9月	12	5
3	夏のトマト収穫祭 6/20.27.7/4	3	21
4	初夏の寄せ植え-ハーブティー&スイーツ- 6/5	1	20
5	ラベンダー摘み取り-ハーブティー&スイーツ-6/26	1	13
6	ワード・エクセル基礎講座 5/1～6/30	-	6
8	親子で作るライオンパン 5/30	1	4
9	春のビジネスセミナー 5/25	1	18
10	トウモロコシ収穫体験と-温泉・へぎ蕎麦ランチ付プラン-8/7.8	2	58
11	枝豆収穫体験&さくらの湯 昼食付 8/8	1	13
12	ワード・エクセル基礎講座 7/1～8/31	-	0
14	夏休み小学生こどもパン教室 7/25.31.8/1.8	4	9
15	茶道講座（裏千家） 10～3月	12	5
16	絵画教室 10-3月	10	5
17	秋のサツマイモ収穫祭 10/2.3.9.10	4	91
18	砥石で包丁研ぎ体験会 11/6	2	3
19	お金の悩みを解決する 積立投資セミナー 10/5	1	5
20	はじめてのZOOMミーティング講座 10/9	1	4
21	親の介護が始まる時 10/22	1	6
22	季節のキッチンローブ 10/10	1	7
23	信頼度アップ！ビジネスセミナー 10/12	2	36
24	だれでもわかる！これであなたもインスタグラマー 9/28	1	23
25	お家でできる ナン&スパイスカレー 10/31	1	4
26	クリスマスリース作り&ハーブティー（さくらの湯&昼食会）12/4	1	11
27	アロマ講習会 12/7	1	9
28	ワード・エクセル基礎講座 11/2～12/28	-	3
29	だれでもわかる！これであなたもインスタグラマー第2弾 11/30.12/1	2	22
30	冬のしいたけ収穫祭 3/5.6	2	49
31	抹茶と大納言と栗の和風シュトーレン 1/10.18.19.30	4	4
32	メガカフェ11 ピザ作り体験会 2/5.6.12.13	4	6
33	ワード・エクセル基礎講座 3/1～3/31	-	1
34	富士通オープンカレッジ燕三条校 プログラミング体験会 3月	5	1
合 計			466

(2) 芸術文化鑑賞促進事業

燕市主催の事業に対し、鑑賞希望会員に利用補助1,000円券の発行

事業名	補助件数
12/5イルカ50thコンサート	23

(3) 教育講座の助成

教育講座受講に対し、受講料の1/2（5,000円限度）を助成

事業名	補助件数
中小企業大学校三条校研修受講	5

4. 余暇活動事業

(1) 利用補助事業

① レジャー施設利用券（入場無料券・200円補助券）

施設名	利用券の券種	利用枚数
サントピアワールド	入場無料券	430
寺泊水族博物館		1,123
椿寿荘		13
北方文化博物館		84
自然科学館		361
弥彦パノラマタワー		104
交通公園・ふれあい公園（ゴカート）		1,003
国営越後丘陵公園	200円補助券	254
県立近代美術館		8
県立歴史博物館		30
合 計		3,410

② 日帰入浴施設利用補助券 燕・弥彦近郊11施設の200円利用補助券を年間8枚発行

日帰り温泉施設名	利用枚数
さくらの湯	1,731
だいろの湯	1,003
いい湯らてい	476
こまどう湯つ多里館	280
寺泊さんばちの湯	423
アクアーレ長岡	39
旬食・ゆ処・宿 喜芳	130
てまりの湯	1,048
じよんのび館	557
ほっとびあ	604
ちぢみの里	24
合 計	6,315

③ 海の家利用券 夏期間の浜茶屋の利用無料券を年間4枚発行

利用券の券種	利用枚数
海の家利用無料券	1,825

④ スキーリフト利用補助券 県内外スキー場23施設の利用補助券を年間2枚発行

利用券の券種	利用枚数
スキーリフト補助券	1,470

⑤その他利用補助券

	利用券の券種	補助金額など	利用枚数
1	寺泊釣船券（年間2枚発行）※令和3年度で終了	1,000円	10
2	東京ディズニーリゾート利用券	1,000円	101
3	クリスマスケーキ補助券	600円	719
4	いちご狩り補助券（2枚発行）	500円	849
5	ぶどう狩り補助券（2枚発行）	500円	435
6	選べるお風呂とお食事補助券（年間2枚発行） ※利用期間を延長	契約金額	835
7	家族記念写真の補助券	1,000円	51
8	燕・弥彦農産物直売所 お買い物利用券（2枚発行）	500円	1,341
9	からあげフェスティバル（2枚発行）	300円	1,990
10	当間高原リゾート・ベルナティオ特別割引利用券	契約金額	43
合 計			6,374

(2) 主催事業

	事業名	期日	募集人数	参加人数	会場等
1	日帰りバスの旅(南陽市)	6月	-	-	【中止】
2	タンポポ納涼会	7月	-	-	【中止】
3	日帰りバスの旅(新潟県内)	11月28日(日)	40	56	五十嵐邸ガーデンと 阿賀野川ライン下り
4	日帰りバスの旅(新潟県内)	12月4日(土)	40	35	月岡温泉と阿賀野川ライン下り
5	会員証提示協賛店のレシートで応募	9/1~10/8	100	236	タンポポ会員全員対象: 当選数222名
6	ゴルフ大会	10月2日(土)	96	52	大新潟カントリークラブ 出雲先コース
7	鮎釣大会	10月10日(日)	40	17	新潟市広通川周辺
8	タンポポ忘年会	12月	-	-	【中止】
合 計			316	396	

(3) 旅行補助について

①幹旋旅行（会員一人当たりの参加に2,000円・会員同居家族には1,000円を補助）

参加旅行コース	幹旋旅行件数	参加人数
旅行会社主催のツアー、マイカーで行く個人宿泊プランを幹旋	18	47

②旅行宿泊利用補助券（会員一人あたり1,000円補助券を年間5枚発行）

利用券の券種	利用枚数
指定旅行会社、指定宿泊施設で利用できる補助券	105

(4) チケット等の窓口販売事業

	チケット名	通常料金	区分	販売単価 (円)	販売数 (枚・セット)
1	イオンシネマ映画観賞券	1,800	1枚	1,300	424
2	マリンピア日本海 入場券	1,500	大人	1,200	120
		600	小・中学生	400	25
		200	幼児	100	19
3	ジェフグルメカード	5,000	1セット	4,500	621
4	新幹線切符 (燕三条⇄東京) ※令和3年6月末販売終了	9,240	大人	8,700	0
5	こども商品券	5,000	1セット	4,000	855
6	全国共通図書カード	5,000	1セット	4,000	525
7	三宝グルメカード	5,000	1セット	4,000	745
8	Q.U.Oカード	3,000	1セット	2,000	1,787
チケット等の窓口販売の合計					5,121

(5) コンサートチケット

①申込販売

主に新潟県内のコンサート、舞台、スポーツ観戦などのチケット斡旋	斡旋数 (本)	申込数 (枚)	決定数 (枚)
	54	344	323

【売上順 ①サンリオ展47枚、②プリキュア45枚、③るろうに剣心展26枚】

②窓口販売

主に新潟県内のコンサート、舞台、スポーツ観戦などのチケット斡旋	斡旋数 (本)	申込数 (枚)	決定数 (枚)
	8	398	398

【売上順 ①ミニチュアライフ展236枚、②対ピワールド 春のエンジョイキップ、60枚、③リサ・ラーソン展39枚】

(6) 婚活事業

	内 容	全体参加人数		うち タンポポ会員	
		男	女	男	女
1	5/29 20代30代だけ♪限定恋活パーティー♪	8	6	1	0
2	5/30 2030中心Big Party編	7	6	0	1
3	8/1 30代半ばから始める大人恋活♪	4	3	1	0
4	10/23 大人の出会い☆応援パーティー@見附	5	3	0	0
5	12/5 クリスマス目前☆20代30代中心パーティー	4	3	0	0
6	12/11 30代限定編	9	9	0	0
7	12/11 OVER40編	6	4	0	0
8	12/12 クリスマスは古町で出会う大人パーティー♪	5	4	0	0
9	12/26 30代限定編	8	10	0	0
10	2/13 パレンタイン前に出会う☆婚活パーティー♪	6	4	1	0
11	2/27 もうすぐ春がやってくる♪婚活応援パーティー☆	7	4	0	0
12	3/27 30代限定編	5	3	0	0
合 計		74	59	3	1

(7) タンポポ発コロナに負けるな企画 【◆再掲】

ニュース発行号	内 容	件数
5月1日	【お買い物利用補助券】燕・弥彦の農産物直売所（4店舗）で利用できる500円補助券を2枚発行（1,500円以上の買い物で利用）	1,341
7月1日	【からあげフェスティバル】タンポポ会員もしくは、協賛店33店舗でご利用いただける300円補助券を2枚発行（500円以上のご利用で利用）	1,990
9月1日	会員証提示協賛店のレシート500円で応募しよう！100名に景品とWチャンスで燕産の新米3号プレゼント（応募数236）	当選222
11月1日	三宝グルメカードの販売 燕市と三条市のレストラン三宝とさんぽう亭を利用できるギフト券5,000円分を4,000円で2組まで斡旋販売	745
3月1日	QUOカードの販売 コンビニエンスストア、ドラッグストア、書店、ガソリンスタンドなど全国約6万店で利用できるギフトカード3,000円分を2,000円で2組まで斡旋	1,787

5. 生活安定事業

生活の安定を図るため、団体割引保険料適用の保険の斡旋を会報誌やホームページ・ガイドブックで情報提供

6. 財産形成事業

将来の財産形成に資するため、従業員の退職後の生活を支える中小企業退職金共済制度を会報誌で情報の提供

7. その他事業

(1) 会員証提示割引協賛店事業(222店舗)

豊かで潤いのある生活の実現を支援するため、多種多様な業種割引が受けられる会員証提示割引協賛店の一覧が記載してあるガイドブックを全会員に配布（令和3・4年度版）

(2) 会報誌発行事業

サービスセンター事業内容の情報提供のため、2ヶ月に1回、年6回(9,500部)発行

①広告掲載事業所数

会報誌広告掲載	チラシ折込広告	計
6	23	29

②会員事業所紹介

発行号	事業所番号	紹介事業所名
5月1日号	No. 885	(株)ツボエ
7月1日号	No. 1879	清雅堂
9月1日号	No. 1061	食事 いまキ
11月1日号	No. 1765	(株)T・K・S
1月1日号	No. 53	矢代工機(株)
3月1日号	No. 1966	(株)星野電業社

③生活に関する掲載記事

発行号	記事の内容	記事提供
5月1日号	歯科で禁煙をすすめるのはなぜ？	いとう歯科医院
	春たけのこのきんぴら／アスパラと春人参のおひたし	味彩燕
7月1日号	ウイルス感染予防のための歯みがきについて	いとう歯科医院
	トマトサラダ／梅風味冷や汁	味彩燕
9月1日号	神経まで達した深いむし歯とは？	いとう歯科医院
	ハニーマスタードチキン／鶏ささみのごまサラダ	味彩燕
11月1日号	12%金銀パラジウム合金	いとう歯科医院
	鮭ときのこの包み焼	味彩燕
1月1日号	歯肉炎と歯周炎	いとう歯科医院
	野菜たっぷりポトフ	味彩燕
3月1日号	令和3年9月から保険適用となった、入れ歯の新たな留め具 磁性アタッチメント	いとう歯科医院
	巣ごもりたまご	味彩燕

④会報誌の広告掲載・折込広告による斡旋

事業所名	種別	折込月	人数
丸大食品㈱	ハムギフト	7月号	5
		11月号	3
大日商事㈱	家庭常備薬	7月号	54
		1月号	45
合 計			107

⑤タンポポクイズ

発行号	回答者数	正解人数	正解率	当選本数
5月1日号	149	143	95.9%	20本 (ジェフグルメカード、QUOカード)
7月1日号	106	102	96.2%	20本 (ジェフグルメカード、QUOカード)
9月1日号	219	214	97.7%	20本 (ジェフグルメカード、QUOカード)
11月1日号	148	139	93.9%	25本 (ジェフグルメカード、QUOカード、グリーンピア津南リフト引換券)
1月1日号	816	816	100.0%	240本 (タンポポギフト券、ジェフグルメカード、三宝グルメカード2,000円分お食事券、銀座2,000円分、3,000円分お食事券、ベルナティオオリジナルエコバック&ポストイット、さくらの湯ペア入館券、新潟手帳2022)
3月1日号	311	302	97.1%	20本 (ジェフグルメカード、QUOカード)
合 計	1,749	1,716	98.1%	

(3) 情報提供事業

サービスセンターの事業内容を理解してもらうため、タンポポニュースの発行をはじめホームページを活用した新着情報やタンポポ事業内容を掲載し、より多くの皆様に情報提供し、PRに努めました。

発行号	内 容
11月1日	<p>【ホームページのリニューアル】 ホームページを全面リニューアルし、スマートフォン対応、会員証協賛店を見やすくし、グーグルマップでナビゲーションします。また各種申請書類の形式種類を増やし提出しやすくしました。</p>
1月1日	<p>【ホームページからの申請スタート】 イベント、教室・講座、コンサートチケット、タンポポクイズは、ホームページからネット申し込み可能としました。</p>
12/15～ 1/31	<p>県央地域の魅力を再発見！(新潟県補助金対象事業) 新潟県の消費喚起・需要拡大プロジェクトの採択を受けて、12月15日から1月31日まで使える『タンポポまるごとクーポン祭』を開催し、燕・弥彦・三条ほか県央地域のタンポポ協賛店(99店舗)からご協力をいただき、会員以外でも使えるクーポン券を発行するとともに、タンポポ事業のPRと新規加入促進事業として広く周知しました。(新聞折込、WEBサイトほか) また、タンポポ会員事業所の製品(地元の特産品、製造製品)が当たるアンケートキャンペーンを実施し、会員事業所のPRに努めました。(アンケート応募総数864名)</p>

8. 加入推進事業

(1) 月別入会・退会の状況

	入会			退会			毎月1日現在		入会・退会日
	新規事業所数	新規入会者数	全体入会人数	退会事業所数	退会者数	全体退会人数	事業所数	会員数	
前年度末							871	8,887	3/31現在
4月1日	3	35	113				874	9,000	4/1入会
5月1日	1	3	110	3	4	39	872	9,071	5/1入会 4/30退会
6月1日	1	1	48	3	56	101	870	9,018	6/1入会 5/31退会
7月1日	2	2	60	2	5	58	870	9,020	7/1入会 6/30退会
8月1日	2	8	34	0	0	36	872	9,018	8/1入会 7/31退会
9月1日	1	1	52	3	5	51	870	9,019	9/1入会 8/31退会
10月1日	2	20	61	3	3	50	869	9,030	10/1入会 9/30退会
11月1日	3	3	58	2	2	40	870	9,048	11/1入会 10/31退会
12月1日	3	44	78	1	1	33	872	9,093	12/1入会 11/30退会
1月1日	3	52	100	1	1	57	874	9,136	1/1入会 12/31退会
2月1日	2	10	42	5	48	79	871	9,099	2/1入会 1/31退会
3月1日	0	0	38	2	5	41	869	9,096	3/1入会 2/28退会
当年3月末				9	90	236	860	8,860	3/31退会
合計	23	179	794	34	220	821	令和4年3月31日現在		

※入会届を提出した翌月の1日を入会日とし、退会届を提出した月の末日をもって退会日とする。

	入会事業所数	入会会員数	事業所数	会員数
令和4年4月1日現在	2	62	862	8,921

(2) 前年度比較表

年度	入会			退会			年度末	
	新規事業所数	新規入会者数	全体入会人数	退会事業所	退会者数	全体退会人数	事業所数	会員数
令和2年度	12	51	650	12	22	649	871	8,887
令和3年度	23	179	794	34	220	821	860	8,860
増減	11	128	144	22	198	172	△ 11	△ 27

(3) 退会事業所数

区 分	退会理由						合計
	経費削減	利用が少ない		廃業・倒産・死亡 従業員退職	構成市村外 に移転	その他	
		高齢化	その他				
5人未満	9	6	1	11	2	0	29
5人以上15人未満	0	0	0	2	0	0	2
15人以上20人未満	0	0	0	0	0	0	0
20人以上	3	0	0	0	0	0	3
合 計	12	6	1	13	2	0	34

(4) 構成市村別会員数増減表

区 分	事業所数			会員数		
	前年度末会 員事業所数	当年度末会 員事業所数	増減	前年度末 会員数	当年度末 会員数	増減
燕 市	840	830	△ 10	8,536	8,504	△ 32
弥彦村	31	30	△ 1	351	356	5
合 計	871	860	△ 11	8,887	8,860	△ 27

9. その他

役員会及び全福センター出席会議等

開催日	会議内容
令和3年5月7日(金)	令和2年度 決算監査
令和3年5月21日(金)	令和3年度 第1回定例理事会 (決算報告等)
令和3年6月4日(金)	令和3年度 定時評議員会 (決算報告等)
令和3年6月9日(水)	全福センター 定時総会【欠席】
令和3年7月2日(金)	全福センター 業務運営研修会【中止】
令和3年9月10日(金)	全福センター 実務担当者会議【オンライン会議】
令和2年8・9月 予定	新潟県内勤労者福祉サービスセンター連絡協議会【中止】
令和3年10月10日(木)・11日(金)	全福センター 東ブロック会議【中止】
令和4年3月2日(水)	平成3年度 第2回定例理事会 (予算決議等)
令和4年2月15日(火)	信越・北陸ブロック協議会 運営委員会【書面決議】
令和4年3月17日(木)	平成3年度 臨時評議員会 (予算承認等)

決算報告書及び監査報告書

貸借対照表

令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	457,100	156,000	301,100
預金	21,138,309	24,960,857	△ 3,822,548
未収金	3,749,000	270,240	3,478,760
棚卸資産	192,740	373,830	△ 181,090
流動資産合計	25,537,149	25,760,927	△ 223,778
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産資産	65,200,000	65,200,000	0
基本財産合計	65,200,000	65,200,000	0
(2) 特定資産			
事業費積立資産	36,017,954	36,066,297	△ 48,343
給付金積立資産	32,000,000	32,000,000	0
運営費積立資産	42,000,000	42,000,000	0
特定資産合計	110,017,954	110,066,297	△ 48,343
(3) その他の固定資産			
什器備品	219,123	289,303	△ 70,180
ソフトウェア	1,144,000	1,496,000	△ 352,000
電話加入権	131,040	131,040	0
出資金	70,000	70,000	0
その他の固定資産合計	1,564,163	1,986,343	△ 422,180
固定資産合計	176,782,117	177,252,640	△ 470,523
資産合計	202,319,266	203,013,567	△ 694,301
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,368,610	5,460,885	907,725
前受金	1,003,500	241,700	761,800
預り金	261,180	238,054	23,126
流動負債合計	7,633,290	5,940,639	1,692,651
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	7,633,290	5,940,639	1,692,651
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	55,100,000	55,100,000	0
指定正味財産合計	55,100,000	55,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(55,100,000)	(55,100,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	139,585,976	141,972,928	△ 2,386,952
(うち基本財産への充当額)	(10,100,000)	(10,100,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(110,017,954)	(110,066,297)	(△ 48,343)
正味財産合計	194,685,976	197,072,928	△ 2,386,952
負債及び正味財産合計	202,319,266	203,013,567	△ 694,301

正味財産増減計算書

令和3年 4月 1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	508,457	508,457	0
基本財産受取利息	12,557	12,557	0
基本財産利息振替額	495,900	495,900	0
特定資産運用益	3,899	10,507	△ 6,608
特定資産受取利息	3,899	10,507	△ 6,608
受取会費	54,317,000	54,247,500	69,500
受取事業掛金	54,317,000	54,247,500	69,500
事業収益	23,230,340	20,017,623	3,212,717
健康増進事業収益	1,190,700	751,000	439,700
自己啓発事業収益	653,400	409,600	243,800
余暇活動事業収益	18,127,095	16,172,950	1,954,145
慶弔金給付事業収益	3,259,145	2,684,073	575,072
受取補助金等	13,667,000	10,898,000	2,769,000
受取市村補助金	10,067,000	10,898,000	△ 831,000
新潟県補助金	3,600,000	0	3,600,000
雑収益	573,006	515,630	57,376
受取利息	294	302	△ 8
雑収益	572,712	515,328	57,384
経常収益計	92,299,702	86,197,717	6,101,985
(2) 経常費用			
事業費	91,633,775	84,016,464	7,617,311
役員報酬	0	208,800	△ 208,800
給料手当	6,278,680	6,190,568	88,112
臨時雇賃金	5,168,259	5,140,294	27,965
退職給付費用	167,040	167,040	0
福利厚生費	1,871,060	1,791,091	79,969
旅費交通費	73,920	83,856	△ 9,936
通信運搬費	2,351,608	2,447,945	△ 96,337
減価償却費	337,744	260,480	77,264
消耗品費	406,260	488,716	△ 82,456
チケット購入費	21,668,915	20,672,205	996,710
報償費	2,624,716	1,992,568	632,148
利用補助費	14,113,305	14,324,760	△ 211,455
修繕費	148,896	15,840	133,056
印刷製本費	3,482,292	3,483,183	△ 891
広告宣伝費	646,633	432,120	214,513
燃料費	42,373	41,558	815
賃借料	1,115,318	1,207,104	△ 91,786
給付金	18,584,000	18,132,000	452,000
慶弔給付掛金	3,476,736	3,471,776	4,960
支払手数料	836,974	813,875	23,099
委託費	8,130,646	2,486,385	5,644,261
支払負担金	98,000	110,000	△ 12,000
保険料	1,700	2,100	△ 400
雑費	8,700	52,200	△ 43,500

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	3,052,879	3,045,789	7,090
役員報酬	0	31,200	△ 31,200
給料手当	938,194	925,028	13,166
臨時雇賃金	772,269	768,091	4,178
退職給付費用	24,960	24,960	0
福利厚生費	279,584	267,635	11,949
会議費	4,240	1,871	2,369
旅費交通費	18,480	20,964	△ 2,484
交際費	18,240	8,000	10,240
通信運搬費	190,920	200,868	△ 9,948
減価償却費	84,436	65,120	19,316
消耗品費	99,666	117,879	△ 18,213
修繕費	37,224	3,960	33,264
印刷製本費	56,782	57,618	△ 836
燃料費	10,594	10,390	204
賃借料	278,830	301,776	△ 22,946
支払負担金	24,500	27,500	△ 3,000
支払手数料	126,840	125,809	1,031
委託費	87,120	87,120	0
経常費用計	94,686,654	87,062,253	7,624,401
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,386,952	△ 864,536	△ 1,522,416
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,386,952	△ 864,536	△ 1,522,416
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,386,952	△ 864,536	△ 1,522,416
一般正味財産期首残高	141,972,928	142,837,464	△ 864,536
一般正味財産期末残高	139,585,976	141,972,928	△ 2,386,952
II 指定正味財産増減の部	0	0	
基本財産運用益	495,900	495,900	0
基本財産受取利息	495,900	495,900	0
一般正味財産への振替額	△ 495,900	△ 495,900	0
一般正味財産への振替額	△ 495,900	△ 495,900	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,100,000	55,100,000	0
指定正味財産期末残高	55,100,000	55,100,000	0
III 正味財産期末残高	194,685,976	197,072,928	△ 2,386,952

正味財産増減計算【内訳書】

令和3年 4月 1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	福利厚生事業	慶弔給付金事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	508,457	0	0	508,457
基本財産受取利息	12,557	0	0	12,557
基本財産利息振替額	495,900	0	0	495,900
特定資産運用益	1,784	532	1,583	3,899
特定資産受取利息	1,784	532	1,583	3,899
特定資産配当金	0	0	0	
受取会費	27,158,500	24,442,650	2,715,850	54,317,000
受取事業掛金	27,158,500	24,442,650	2,715,850	54,317,000
事業収益	19,971,195	3,259,145	0	23,230,340
健康増進事業収益	1,190,700	0	0	1,190,700
自己啓発事業収益	653,400	0	0	653,400
余暇活動事業収益	18,127,095	0	0	18,127,095
慶弔金給付事業収益	0	3,259,145	0	3,259,145
受取補助金等	10,646,900	1,006,700	2,013,400	13,667,000
受取市村補助金	7,046,900	1,006,700	2,013,400	10,067,000
新潟県補助金	3,600,000	0	0	3,600,000
雑収益	562,491	0	10,515	573,006
受取利息	0	0	294	294
雑収益	562,491	0	10,221	572,712
経常収益計	58,849,327	28,709,027	4,741,348	92,299,702
(2) 経常費用				
事業費	67,275,846	24,357,929		91,633,775
役員報酬	0	0		0
給料手当	5,629,161	649,519		6,278,680
臨時雇賃金	4,633,611	534,648		5,168,259
退職給付費用	149,760	17,280		167,040
福利厚生費	1,677,502	193,558		1,871,060
旅費交通費	64,680	9,240		73,920
通信運搬費	2,091,534	260,074		2,351,608
減価償却費	295,526	42,218		337,744
消耗什器備品費	0	0		0
消耗品費	356,427	49,833		406,260
チケット購入費	21,668,915	0		21,668,915
報償費	2,624,716	0		2,624,716
利用補助費	14,113,305	0		14,113,305
修繕費	148,896	0		148,896
印刷製本費	3,395,051	87,241		3,482,292
広告宣伝費	646,633	0		646,633
燃料費	37,076	5,297		42,373
賃借料	975,903	139,415		1,115,318
給付金	0	18,584,000		18,584,000
慶弔給付掛金	0	3,476,736		3,476,736
支払手数料	583,914	253,060		836,974
委託費	8,087,086	43,560		8,130,646
支払負担金	85,750	12,250		98,000
保険料	1,700	0		1,700

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	福利厚生事業	慶弔給付金事業		
管理費			3,052,879	3,052,879
役員報酬			0	0
給料手当			938,194	938,194
臨時雇賃金			772,269	772,269
退職給付費用			24,960	24,960
福利厚生費			279,584	279,584
会議費			4,240	4,240
旅費交通費			18,480	18,480
交際費			18,240	18,240
通信運搬費			190,920	190,920
減価償却費			84,436	84,436
消耗品費			99,666	99,666
修繕費			37,224	37,224
印刷製本費			56,782	56,782
燃料費			10,594	10,594
賃借料			278,830	278,830
支払負担金			24,500	24,500
支払手数料			126,840	126,840
委託費			87,120	87,120
經常費用計	67,275,846	24,357,929	3,052,879	94,686,654
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 8,426,519	4,351,098	1,688,469	△ 2,386,952
評価損益等計				0
当期經常増減額	△ 8,426,519	4,351,098	1,688,469	△ 2,386,952
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	0
(2) 經常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
什器備品除却損				0
經常外費用計	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	1,769,794	△ 1,769,794		0
当期一般正味財産増減額	△ 6,656,725	2,581,304	1,688,469	△ 2,386,952
一般正味財産期首残高	17,254,049	52,396,791	72,322,088	141,972,928
一般正味財産期末残高	10,597,324	54,978,095	74,010,557	139,585,976
II 指定正味財産増減の部				0
基本財産運用益	495,900			495,900
基本財産受取利息	495,900			495,900
一般正味財産への振替額	△ 495,900			△ 495,900
一般正味財産への振替額	△ 495,900			△ 495,900
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,100,000			55,100,000
指定正味財産期末残高	55,100,000			55,100,000
III 正味財産期末残高	65,697,324	54,978,095	74,010,557	194,685,976

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 有形・無形固定資産の減価償却の方法

有形・無形固定資産…定額法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引につい

ては、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(5) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金…法人税法に定める限度額のほか、債券の回収可能性を検討して計上している。

② 退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理方法

税込処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	65,200,000	0	0	65,200,000
基本財産合計	65,200,000	0	0	65,200,000
特定資産				
事業費積立資産				
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000
投資有価証券	66,297	0	48,343	17,954
小計①	36,066,297	0	48,343	36,017,954
給付金積立資産				
定期預金	32,000,000	0	0	32,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
小計②	32,000,000	0	0	32,000,000
運営費積立資産				
定期預金	42,000,000	0	0	42,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
小計③	42,000,000	0	0	42,000,000
特定資産合計(小計①+②+③)	110,066,297	0	48,343	110,017,954
合 計	175,266,297	0	48,343	175,217,954

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	65,200,000	55,100,000	10,100,000	0
基本財産合計	65,200,000	55,100,000	10,100,000	0
特定資産				
事業費積立資産				
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
投資有価証券	17,954	0	17,954	0
小計①	36,017,954	0	36,017,954	0
給付金積立資産				
定期預金	32,000,000	0	32,000,000	0
投資有価証券	0	0	0	0
小計②	32,000,000	0	32,000,000	0
運営費積立資産				
定期預金	42,000,000	0	42,000,000	0
投資有価証券	0	0	0	0
小計③	42,000,000	0	42,000,000	0
特定資産合計 (小計①+②+③)	110,017,954	0	110,017,954	0
合 計	175,217,954	55,100,000	120,117,954	0

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目 (什器備品・ソフトウェア)	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
パソコン・シュレッダー等	828,755	609,632	219,123
会員管理ソフト・会計ソフト	1,760,000	616,000	1,144,000
合 計	2,588,755	1,225,632	1,363,123

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金	債券の当期末 残高
未収金	3,749,000	0	3,749,000
合 計	3,749,000	0	3,749,000

7. 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額 (A)	時価 (B)	評価損益 (B)-(A)
国 債			
第323回 10年国債	55,209,676	55,315,920	106,244
第333回 10年国債	10,008,278	10,125,000	116,722
合 計	65,217,954	65,440,920	222,966

9. 補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
勤労者福祉 事業補助金	燕 市	0	9,365,000	9,365,000	0	指定正味財産
	弥彦村	0	702,000	702,000	0	指定正味財産
合 計		0	10,067,000	10,067,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	495,900
合 計	495,900

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない。

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	457,100	
	預金	普通預金	運転資金として	21,138,309
		普通預金 第四北越銀行 燕中央支店		11,324,398
		普通預金 第四北越銀行 燕支店		8,430
		普通預金 三条信用金庫 燕支店		3,496
		普通預金 新潟県労働金庫 燕支店		9,797,415
	普通預金 協栄信用組合 本店		4,570	
	未収金	慶弔金給付等	慶弔金給付事業の用に供する	3,749,000
	棚卸資産	映画券、水族館、ジェフグルメカート	公益目的事業の用に供する	192,740
流動資産合計			25,537,149	
(固定資産)	基本財産	基本財産積立資産		
		投資有価証券 第四北越銀行 燕中央支店	公益目的事業保有財産であり、運用益を福利厚生事業の財源として使用している。	55,100,000
		投資有価証券 第四北越銀行 燕中央支店		10,100,000
基本財産計			65,200,000	
	特定資産	事業費積立資産		
		定期預金 第四北越銀行 燕支店	福利厚生事業の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	3,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		5,000,000
		定期預金 三条信用金庫 燕支店		8,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
		投資有価証券 第四北越銀行 燕支店		9,676
		投資有価証券 第四北越銀行 燕支店		8,278
	特定資産	給付金積立資産		32,000,000
		定期預金 協栄信用組合 本店	慶弔給付事業の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		4,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		11,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		2,000,000
	特定資産	運営費積立資産		42,000,000
		定期預金 協栄信用組合 本店	管理運営の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 三条信用金庫 燕支店		2,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
特定資産計			110,017,954	
その他固定資産計			1,564,163	
(その他固定資産)	什器備品	パソコン・シュレッダー等		1,363,123
	ソフトウェア	会員管理ソフト・会計ソフト		219,123
	電話加入権			1,144,000
	出資金	新潟県労働金庫出資金		131,040
				70,000
固定資産・その他の固定資産合計			176,782,117	
資産合計			202,319,266	

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	慶弔金給付金・利用補助券等	公益目的・収益事業等及び法人会計の用に供する未払分	6,368,610
前受金		講座参加費	1,003,500
預り金	社会保険料等	職員の社会保険料等の預り金	261,180
		流動負債合計	7,633,290
		(固定負債)	0
		固定負債合計	0
		負債合計	7,633,290
		正味財産	194,685,976

予算対比正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[507,557]	[508,457]	[△ 900]	100.2%
基本財産受取利息	12,557	12,557	0	100.0%
基本財産利息振替額	495,000	495,900	△ 900	100.2%
特定資産運用益	[11,000]	[3,899]	[7,101]	35.4%
特定資産受取利息	11,000	3,899	7,101	35.4%
受取会費	[53,400,000]	[54,317,000]	[△ 917,000]	101.7%
受取事業掛金	53,400,000	54,317,000	△ 917,000	101.7%
事業収益	[24,020,800]	[23,230,340]	[790,460]	96.7%
健康増進事業収益	2,013,000	1,190,700	822,300	59.2%
自己啓発事業収益	1,268,700	653,400	615,300	51.5%
余暇活動事業収益	17,912,100	18,127,095	△ 214,995	101.2%
慶弔金給付事業収益	2,827,000	3,259,145	△ 432,145	115.3%
受取補助金等	[10,067,000]	[13,667,000]	[△ 3,600,000]	135.8%
受取市村補助金	10,067,000	10,067,000	0	100.0%
新潟県補助金	0	3,600,000	△ 3,600,000	—
雑収益	[302,000]	[573,006]	[△ 271,006]	189.7%
受取利息	1,000	294	706	29.4%
雑収益	301,000	572,712	△ 271,712	190.3%
経常収益計	88,308,357	92,299,702	△ 3,991,345	104.5%
(2) 経常費用				
事業費	[86,026,206]	[91,633,775]	[△ 5,607,569]	106.5%
役員報酬	0	0	0	—
給料手当	6,317,370	6,278,680	38,690	99.4%
臨時雇賃金	5,174,387	5,168,259	6,128	99.9%
退職給付費用	167,040	167,040	0	100.0%
福利厚生費	1,858,445	1,871,060	△ 12,615	100.7%
旅費交通費	235,408	73,920	161,488	31.4%
通信運搬費	2,051,059	2,351,608	△ 300,549	114.7%
減価償却費	337,744	337,744	0	100.0%
消耗什器備品費	0	0	0	—
消耗品費	330,139	406,260	△ 76,121	123.1%
チケット購入費	16,604,000	21,668,915	△ 5,064,915	130.5%
報償費	1,179,800	2,624,716	△ 1,444,916	222.5%
利用補助費	15,667,450	14,113,305	1,554,145	90.1%
修繕費	0	148,896	△ 148,896	—
印刷製本費	2,600,286	3,482,292	△ 882,006	133.9%
広告宣伝費	313,654	646,633	△ 332,979	206.2%
燃料費	48,000	42,373	5,627	88.3%
賃借料	1,243,654	1,115,318	128,336	89.7%
給付金	17,861,000	18,584,000	△ 723,000	104.0%
慶弔給付掛金	3,417,600	3,476,736	△ 59,136	101.7%
支払手数料	990,789	836,974	153,815	84.5%
委託費	9,485,476	8,130,646	1,354,830	85.7%
支払負担金	122,905	98,000	24,905	79.7%
保険料	3,000	1,700	1,300	56.7%
雑費	17,000	8,700	8,300	51.2%

(単位：円)


科目	予算額	決算額	差異	執行率
管理費	[3,082,257]	[3,052,879]	[29,378]	99.0%
役員報酬	0	0	0	—
給料手当	943,975	938,194	5,781	99.4%
臨時雇賃金	773,185	772,269	916	99.9%
退職給付費用	24,960	24,960	0	100.0%
福利厚生費	277,699	279,584	△ 1,885	100.7%
会議費	7,840	4,240	3,600	54.1%
旅費交通費	58,852	18,480	40,372	31.4%
交際費	20,000	18,240	1,760	91.2%
通信運搬費	176,846	190,920	△ 14,074	108.0%
減価償却費	84,436	84,436	0	100.0%
消耗什器備品費	0	0	0	—
消耗品費	77,285	99,666	△ 22,381	129.0%
修繕費	0	37,224	△ 37,224	—
印刷製本費	45,242	56,782	△ 11,540	125.5%
燃料費	12,000	10,594	1,406	88.3%
賃借料	310,914	278,830	32,084	89.7%
租税公課	1,000	0	1,000	0.0%
支払負担金	30,727	24,500	6,227	79.7%
支払手数料	146,176	126,840	19,336	86.8%
委託費	87,120	87,120	0	100.0%
雑費	4,000	0	4,000	0.0%
経常費用計	89,108,463	94,686,654	△ 5,578,191	106.3%
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 800,106	△ 2,386,952	1,586,846	
評価損益等計		0	0	
当期経常増減額	△ 800,106	△ 2,386,952	1,586,846	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	[0]	[0]	[0]	
什器備品除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 800,106	△ 2,386,952	1,586,846	
一般正味財産期首残高	143,206,333	141,972,928	1,233,405	
一般正味財産期末残高	142,406,227	139,585,976	2,820,251	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	[495,000]	[495,900]	[△ 900]	
基本財産受取利息	495,000	495,900	△ 900	
一般正味財産への振替額	[△ 495,000]	[△ 495,900]	[900]	
一般正味財産への振替額	△ 495,000	△ 495,900	900	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	55,100,000	55,100,000	0	
指定正味財産期末残高	55,100,000	55,100,000	0	
III 正味財産期末残高	197,506,227	194,685,976	△ 2,820,251	

監査報告書

令和4年5月11日

公益財団法人 燕西蒲勤労者福祉サービスセンター
理事長 南波瑞夫 様

公益財団法人
燕西蒲勤労者福祉サービスセンター

監事 早川 進 

監事 丸田 又恵 

私たち監事は、令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日）の計算関係書類及び事業報告等について監査を行い、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表、附属明細書及び財産目録の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

監査の結果、計算関係書類が当法人の財産及び損益の状況を適正に表示していること、事業報告が法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示していること、並びに理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実がなかったことを認めます。